



## 校長室だより（令和8年1月）

新しい年を迎え、3学期が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

7日の始業式はリモートでお話ししました。残り3か月を切った今年度、一人ひとりの課題に向かって精一杯取り組んでほしいです。

本校では、生徒たちに身に付けてほしい「7つの生きる力」、名付けて「綾西セブン」を掲げ、日々の教育活動を行っています。その中でも新年にふさわしいものは何かと考え、「自分を理解する力」「共に働く力」の二つを選び、校長の話の最後に伝えました。

私も「綾西セブン」を胸に、今年も頑張ります。



日差しで一杯の中庭から撮った写真がとても明るくて、1月の「校長室だより」に選びました。こんな日差しのもと古代遺跡の眠る広場の真ん中で手をたたいたら、めでたくもありがたいような気分になりますね。

「綾西セブン」のご紹介です（私は特に6番を自指しています）

- |            |             |           |           |
|------------|-------------|-----------|-----------|
| 1 自分を理解する力 | 2 他者から学ぶ力   | 3 考え抜く力   | 4 前に踏み出す力 |
| 5 共に働く力    | 6 豊かな心で生きる力 | 7 健康に生きる力 |           |

## 年末のイベントより

### ■ その1 ウインターフェスティバル

終業式前日の12月22日(月)は、年末の綾西一大イベント・ウインターフェスティバルでした。11月の各クラスへの説明会に始まって、生徒たちはテーマを踏まえた作品の企画書を提出。撮影・編集の上完成させたショート動画作品は、全クラス27作品に上ります。生徒は各教室でこのすべての動画を鑑賞し、各学年の「最優秀動画賞」、「YouTube賞」、「大爆賞」、「アイディア賞」にふさわしい作品に投票します。更に、最も投票数の多かった作品には、栄誉ある「綾西アカデミー賞」が贈られることとなります。



私も校長室で全作品を鑑賞しました。どれも素晴らしい！映像には学校内の様々な場所が登場し、生徒たちも先生方も大熱演です。まるで短編映画やCMのような出来栄に、すっかり魅了されました。

セレモニーは体育館で行いますが、まずは軽音楽部によるステージ演奏で盛り上がった後、いよいよ各賞の発表です。「最優秀動画賞」1年生は、5組の「萌キュン鬼ごっこ」、2年生は6組の「新プロジェクトX 挑戦者たち」

組体操」、3年生は1組の「ファンタ 3-1 味出た！」でした。おめでとうございます！ しかも3年1組は、その他4つの賞すべてを総なめにし、体育館にどよめきが起こりました。その上、「綾西アカデミー賞」も3年1組の手に。作品には担任のA先生、副担任のI先生をはじめ、生徒たち自ら演じる個性的すぎる「先生」方が登場。20年以上前に放送されていた懐かしいCMをもとに、綾西ならではの新たな作品に組み替え、見事でした。

賞状を何枚も受け取る結果に、「生徒が頑張ってくれたんです」と笑顔一杯のA先生でした。

体育館から引き上げる道中で、生徒会長のNさんと一緒になりました。Nさんが歩く足元に、黄色い



コロんとしたものが落ちたのを拾い上げると、小さなアヒルだったのにびっくり。お風呂に浮かべる、あのアヒルです。恥ずかしそうに受け取ったNさん。私は一瞬でN生徒会長のファンになってしまいました。

写真は生徒に用意した贈り物、「どきんこ・もっくんクッキー」です。フェスティバル用に、帽子とマフラー着用なのがポイントです。

## ■ その2 探究的学習発表会

冬休みに入った2日目の25日、県央地区の学校による探究的学習発表会が、総合教育センターで行われました。地区18校の生徒たちによる学習成果の発表は、集まった聴き手を前にポスターによるプレゼンを2回行い、質問に応じるという形式です。

本校からは1年生のKさん、Yさんペアが出席し、「ハザードマップから学ぶ防災知識」をテーマに発表しました。他校のプレゼンのテーマも実に多様で、10分間とっている質疑応答では各ブースで活発なやり取りが行われていました。

本校の番になり、引率のN先生、W先生とともに見守る中、本校独自の視点や取組を盛り込んだ実践を生き生きとした語りで展開、様々寄せられる質問にも立派に応えてくれていました。発表することが目的ではなく、質疑応答のやり取りをとおして学びを深めるという今回の目的が、十分達成された時間となりました。

終了後の挨拶の際、私に「貴重な機会をいただきありがとうございました」と言ってくれたYさん。私こそ、あなたたちからとっても貴重な機会をいただきました。本当にありがとう。

## 進路 2・3年合同座談会

新年最初の「総合的な探究の時間」で、進路の先生方が今年度初めての企画を立ち上げてくれました。3年生が自身の進路体験で得たことを教室で2年生に対し語る座談会です。クラスを半分に分けて移動し、2・3年生が同じ教室でグループを作ります。自分の進路の実践を3年生がChromebookで説明し2年生が質問する、これを4つのグループで次々で行っていきます。



ワクワクしながら教室を覗きに行きました。目が合った2年生のT先生がドアから招いてくれ、3年生たちが熱心に語る言葉と一緒に耳を傾けました。面接練習を繰り返したこと、自分の将来の夢を叶えるための学校選び、高校のうちに身に付けておいた方がいいこと……。自身の体験から語られる内容は、説得力に満ちています。どのクラスでも、2年生はメモを取りながら真剣に聴いていました。

印象に残った言葉を二つご紹介します。女子生徒が2年生に強く勧めていた「とにかく先生を質問攻めにする」。男子生徒が力説していた「準備する・自信を持つ・あきらめない」。どちらも覚悟が必要な姿勢で、簡単にできることではありません。

話す生徒も聴く生徒も真剣かつ楽しそうで良い雰囲気には満ちていたのですが、私は教室で生徒を見ている先生方の表情にも嬉しくなっていたのです。廊下で出会う先生方からは口々に、3学年生徒たちとこの企画への賛辞を聞くことができましたよ。良い時間にいただきました。



1月10日(土)にミニ学校説明会を開催しました。受検生の皆さん、保護者の皆様、寒い中おいでくださりありがとうございました。

アドバンスタイムで1年生が作ったという羊毛フェルト作品、「どんこ・もっくん」です。素晴らしい出来栄えです。説明会の後リーダーのT先生が、校長室に飾ってくださいと渡してくれました。窓際に置いてなごんでいます。

また、お知らせしますね。

